

日本の各地

(解答・解説編)

1、九州地方

- ・全体的に(火山)が多い。噴火が活発な熊本県の(阿蘇)山

↓

火口の部分には(カルデラ)というくぼ地

↓

(火山の山頂が噴火などの影響で落ち込んでできたくぼ地。ここに水がたまって湖をつくる場合がある。このようにしてできた湖をカルデラ湖という)

環境についての動き

- ①(エコタウン)…北九州市、水俣市、大牟田市などに形成されている。

かつて、工業の発達が著しく、(公害)の被害が見られた都市においてその経験や技術を生かして(廃棄物)産業などを盛んに行うようになり環境改善に尽力している。…このようにリサイクルなどを行う施設、工場などが多く見られる町がエコタウン

北九州工業地帯→北九州工業地域

1901年(明治)北九州に(官営)の(八幡)製鉄所がつくられ、それを中心に発展してできた工業地帯。かつては、日本の四大工業地帯の一つとして日本の工業の中心になったが、二次大戦での敗戦、1960年代に(エネルギー革命)が起こり、(エネルギー)の中心が(石炭)から(石油)に変わったことなどが影響して衰退。その後、(IC)や(自動車)などの工業が中心になっていった

※ **なぜ、北九州に大きな製鉄所をつくったのか。**

歴史の勉強で明らかになります。(歴史の教科書で確認してみよう)

1895 ()での日本の勝利→多額の賠償金が入る

この勝利によって、日本は大陸の資源を手に入れやすくなる

近くに良い炭田()炭田などがあり、良質の()が手に入りやすかった。

海沿い(湾)

()力を強める必要 ← ()による欧米からの圧力

- ②(環境モデル都市)…(水俣)市はかつて四大公害裁判で問題になった(水俣病)発症の地であり、(水銀)汚染は深刻であった。しかし、その経験を生かして、また、政府による有害物質排出規制もあって安全な海の形成に成功した。そのことによって選定された。

※ **環境モデル都市として選定された都市は、他にどこがあるか。確認しておこう**

九州地方では、他に()()があげられる

※ 「もやい直し」とは…

公害がもとでそこなわれた人々の絆、協力する動きをもう一度取り戻そうとするもの。水俣市で特に見られた取り組み

- ③(サンゴ礁)の被害…(沖縄)県をはじめとした南西諸島は自然に恵まれ(観光)産業が発達しているが、(沖縄)県では、(土壌)の流出など

で（サンゴ礁）に被害が出ている。そのため、流出を防ぐ（環境保全）の取り組みに力を入れている。

☆ サンゴ礁とは、サンゴ虫の死がいや分泌物の堆積で岩や島のようなもの（石灰岩質）浅く透明な海にできる。波から島を守る働きもする

※ 環境保全の取り組みとは…

・沖縄では、（ ）をつくって土地のかたむきをなだらかにする。

（ ）の葉を固めて耕地を取り囲む。 などをしている。

他には、・森林の保護や河川の流域の保護、河川の流れの改善 など

- ④沖縄の（米軍基地）の問題…沖縄は、（1972）年に日本に返還されるまで（アメリカ）によって占領されていたことや（日米安全保障）条約によって（米軍基地）が広い範囲に見られる。このことにより、（騒音）（在日米軍）による（犯罪）や事故、（土地）問題などで苦しんできた。

※ 日米安全保障条約とは…

第二次世界大戦後、日本は主にアメリカによる占領政策の元に置かれる。その後、1951年に講和条約が結ばれ、独立が認められるが、その年に同時に結ばれるのがこの条約である。主な内容は、日本の国内における米軍の基地使用を認めるというものであった。1960年に一部改正が行われている（新安全保障条約）。

- ⑤（台風）の被害…年間の（台風）の上陸の割合が多い。土砂崩れなどの被害。

沖縄では、昔から家のづくりなどに工夫が見られる。

（琉球）がわら（防風林）守り神（シーサー）

低い家のづくり

…資料集、教科書で写真で確認してみよう

- ⑥（ヒートアイランド）現象…福岡市などの大都市に見られる。

コンクリートのビルや舗装道路などが多い中で（自動車）や（エアコン）

の熱がこもって気温を（上昇）させてしまう。その熱がこもってしまう

現象。 → （植物）を増やすことで気温を（下げる）効果があると考え

※ この現象は、もちろん東京、大阪などの日本のあらゆる大都市で見られる。

農業

- （1）鹿児島＝（火山）の噴火に伴う火山灰の影響で広がった土地

↓

（シラス台地）という

↓

水はけが（良）く、水もちが（悪）いので、（かんがい）を工夫して水分を確保し（さつまいも）（茶）（畜産物）を中心に高い生産をあげるようになった。

└─>（豚）（牛）（にわとり）

- （2）佐賀、福岡（筑紫）平野＝米作りを中心に農業が盛んに行われてきた。

（有明海）が干拓されて耕地が拡大されてきた

- （3）熊本 熊本平野（八代）平野など

稲作、（みかん）（すいか）（いちご）（トマト）など

- （4）宮崎平野 気温が年間通じて高めであることを利用して冬に（夏野菜）を

- (ビニールハウス)などの施設を使って栽培する＝(促成)栽培
- ・山がちな地域では、(棚田)をつくって米作りを行っているところもある。

2、中国・四国地方

瀬戸内地方

- ・(瀬戸内海)という日本の中で最大の内海がある
 - 沿岸に(瀬戸内)工業地域が発展 … 重化学工業の発展(石油化学工業など)
 - ↓ 水島(岡山)コンビナート
 - (水質汚染)の問題が発生、漁業にも影響
 - ↓ 赤潮
 - 改善、浄化される

- ※ コンビナート 原料供給地や製品の生産地などが一か所で結びついており、効率よく生産活動ができる工場群
- ※ **赤潮** (水質の汚染(栄養過多)でプランクトンが異常発生し海水が赤くなる現象。海水の酸素が欠乏して多くの水産物を死滅させるなどして水産業に影響を及ぼす)

この海は昔から(水上交通)が盛んで良い港もたくさんつくられた…しかし、

↓ 渋滞や事故が起こることも多かった。

整備される＝橋の建設＝(本州四国連絡橋)の建設

↓

代表的なものは瀬戸大橋 大鳴門橋 しまなみ海道
明石海峡大橋

道路が整備され、往来が楽になった…交通の発達

- ※ 本州四国連絡橋
 - ・瀬戸大橋(1988年開通) ()＝岡山県～()＝香川県をつなぐ
 - ・瀬戸内しまなみ海道(1999年開通) ()＝広島県～()＝愛媛県
 - ・大鳴門橋(1985年開通) ()島＝兵庫県～()＝徳島県
 - ・明石海峡大橋(1998年開通) ()＝兵庫県～()島

結果 ・地域が活性化した。

- ・(ストロー)現象が起きて大都市に人口が流れるようになった。
- ・往来が激しくなった都市は発達に対応できず、(再開発)を行うところも出てきた。(広島市など)

↓

この地方の(地方中枢都市)…この地方の政治、経済、文化の中心としての機能を持つ

政令指定都市でもある…人口(50万)以上で内閣の指定を受けた都市であり
行政区に分けて治められる

世界で最初の(被爆)地であるため → (政令指定)都市
(原爆ドーム)は世界遺産

- ※ ストロー現象では、
交通の発達で大都市への行き来がしやすくなった。そのため、かえって地元で活動するよりも大都市の方に人口が流れる割合が高くなり、地方の過疎化が進んでしま

う現象

山陰地方（日本海側）

- ・（過疎）化が進む地域が多い。…人口の減少＝税収入が減少し、福祉、公共サービスが不十分になる

↓

（高齢）化

対策 町おこし 村おこし

島根県＝（石見銀山）が世界遺産

農業の状況

- ①高知平野 … 暖かいので（促成）栽培が盛ん
瀬戸内海沿岸
- ②宇和海に面した（愛媛）県の土地は傾斜地が多く、温暖なので（みかん）などの（かんきつ）類が盛んに栽培された。
- ③香川県の讃岐平野のあたりは、昔から渇水（水不足）で悩まされてきた。そのため、水をたくわえる（ため池）がつくられ、（用水路）も引かれている。（塩田）づくりが行われたり、米作りが難しいこともあって（うどん）が多く食べられるようになっている。
- ④岡山平野あたりでは、ぶどう、もも、（オリーブ）の生産が有名。

日本海側

- ⑤出雲平野の稲作
- ⑥（鳥取砂丘）は水持ちが悪いので、かんがいを工夫し農業を可能にした。
（らっきょう）、なし、メロンなど
- ⑦なだらかな中国山地では（和牛）を育て、畜産業が行われてきた。
※ 全体的に大きな平地が少なく、大きな川も少ないので、用地や水の不足で農業や工業などの産業の規模は大きくなりにくい。

3、近畿地方

- ・山がちで、山に囲まれた（盆地）が多い。
- ・（琵琶湖）という日本一大きな湖が水がめとなり、水を利用してきた。また、水上交通の中心であった。
- ・大阪湾を囲む（阪神）工業地帯 … 重化学工業
内陸部 … 町工場（日用品、食品、家電製品、印刷業など）

↓

資料集 P.160 の円グラフ（近畿地方の地場産業）から、その割合の高さをまとめてみよう

水彩絵具（ ）60.3% 毛布（ ）93.8% 自転車部品（ ）76.8%
線香類（ ）41.2% など

※ 大阪湾を囲む工業の発達について

古くから商工業が発展していた。… 昔は、（ ）工業中心

- ・南部沿岸…（ ）工業で発達してきた都市が見られる

（ ）・泉北臨海工業地域（泉北とは、かつての泉州（和泉）からきている

泉大津、泉佐野、岸和田など
和歌山工業地域 …内陸部では、古くから（ ）工業
臨海部では、（ ）工業

- ・北部沿岸…（ ）県沿岸部 鉄鋼、造船などを中心として発展してきた
（ ）臨海工業地域（加古川、姫路、相生などの都市がある
- ・大阪～神戸にわたって発展した工業地帯…（ ）工業地帯（四大工業地帯の
一つ）

沿岸部（臨海部）＝重工業中心であったが、（ ）や（ ）の施設が多
くつくられるようになってきた。（ ）ベイと呼ばれる

↓

P.160の右下の写真を参照してください

内陸部＝町工場（中小企業、中小工場）が多い。東大阪、吹田、八尾、門真など

↓

資料集 P.160 のグラフから、中小企業（工場）の事業所の割合は、（ ）%
に及ぶことがわかる

・古都（京都、奈良）

多くの文化遺産＝（世界遺産）に登録されているものが多い。

法や条例による保護…景観、街並みを守る＝建物の高さ、デザイン、色など
の制限がある。

↓

文化財保護法（改正） 古都保存法 2007 京都市新景観条例などがある

観光産業の発達

京都、奈良以外にも伊勢神宮（三重）熊野古道（紀伊山地の霊場と参詣道）
なども

伝統産業 京都（西陣織、清水寺、京友禅、組みひもなど）

奈良（筆、墨など）

（伝統的工芸品）

・大阪「天下の台所」といわれた

※ 瀬戸内海、大阪湾、淀川、琵琶湖などの水運に恵まれていたこと

都だった京都、奈良に近かったこと などが大阪を商業の街として発展
させた。

問屋街（卸売り業） 船場など ニュータウン（千里ニュータウンなど）

・神戸 日本有数の港湾都市

丘陵地を切り開きニュータウンを建設

沿岸を埋め立てて（ポートアイランド）という人工島をつくる

ニュータウン

・イギリスの郊外につくられた整備された住宅都市からきている。住宅不足を解消
するためにつくられた新しい都市 → 高齢化の問題が出てきている

・私鉄の発展

※ 私鉄（民間の鉄道会社）による住宅地の開発や町づくりが進められる

→ 鉄道の利用客を増やすため

具体的には… ・百貨店の建設と経営 ・宝塚などの劇場・劇団づくり
・その他のレジャー施設づくり など

中心部と郊外を結ぶ鉄道の起点、終点になる駅＝（ターミナル）駅の発達

大阪大都市圏をつくる

農業

大阪、京都、神戸などの大都市向けの農業が周辺の地域で行われる＝（近郊）農業

☆ 近畿地方の農産物

京野菜（京都）…九条ネギ 賀茂なす など

果実（和歌山）…みかん 梅 柿 など 淡路島…玉ねぎ など

林業

紀伊山地（温暖、降水量が多い） 良い木が育つ ＝（吉野すぎ）など

4、中部地方

三つの地域で異なる環境や産業

①北陸地方

豪雪地帯 … 水力発電

豊富な雪どけ水を利用した米作り … 品種改良や（客土）という他の地域から土を運ぶやり方などを採用

かつては早く植え付け、収穫する（早場米）の産地として知られていた。

水田単作地帯 冬は副業を行っていた。（雪で冬場の農業は困難）

↓

その地域のからとれるものなどを使って地域密着型の産業が行われる

↓

（地場）産業という

新潟：（小千谷）ちぢみ（麻）石川：（加賀友禅）（輪島塗）＝伝統工業

新潟（燕、三条）金属（洋食器） 福井（鯖江）：（メガネフレーム）

富山：薬 など ↓

ナイフ、フォーク、スプーンなど ↓

北陸工業地域（化学工業、アルミ工業など）…公害問題

↓

イタイイタイ病 新潟水俣病 などが発症

日本海をはさんで隣接する国々（ロシア、韓国、北朝鮮など）と交流

環日本海経済圏構想

②中央高地 **（日本アルプス）**

高い山々 山間の地域（盆地）が多い → 周辺には、扇状地も多い

傾斜地が多い 内陸性気候（降水量）が少なく気温差が（大きい）

果樹栽培 と 高原野菜

果樹（リンゴ）（ぶどう）（もも）など

高原野菜（レタス）（キャベツ）（はくさい）など →夏の涼しさを生かして

（抑制栽培）

観光業

観光農園（リンゴ狩り、ぶどう狩りなど）

登山客 スキー 避暑地

歴史 旧中山道沿いの宿場町

※ 中央高地の工業は？

昔：中央高地 その環境は、（ ）に適していた。＝（ ）づくり

（ ）工業中心

↓

また、 その環境は、（ ）や（ ）が美しい

＝（ ）（ ）の生産がしやすい

（ ）工業など

↓

現在、多く見られるのは、現代社会に欠かせない（ ）（ ）の生産である

（ ）工業 ↓

軽くて小さいので運びやすい

③東海地方

温暖 愛知県 （濃尾）平野…伊勢湾に面した肥沃な土地

用水路（明治用水 豊川用水 愛知用水など）

（地図帳で確認すること）

園芸農業 （果物）の生産が盛ん **（施設園芸農業）**

電照ギク（抑制栽培）

静岡県 高めの土地（台地）…（茶）の栽培

傾斜地…（果樹）栽培 みかん いちご

中京工業地帯（機械）工業中心 …**豊田市** ← 挙母市

（自動車）の町

三重県鈴鹿市**（自動車）**、四日市市**（石油化学）**＝四日市ぜんそく（公害問題）など

昔からの工業…瀬戸市、多治見市＝（ 窯 ）業 一宮市＝織物など

└─ 焼き物

（濃尾）平野 伊勢湾（海上交通） 中部国際空港

東海工業地域 静岡（浜松、沼津、富士、富士宮 など）

（自動車・二輪車）（楽器）食品 製紙 など

名古屋大都市圏 静岡 浜松などは、政令指定都市

※ 古い町並み

東海道と中山道 ＝ **かつて、宿場町が発展した街道（妻籠宿、馬籠宿、奈良井宿など）**

小京都 岐阜県 高山 合掌造り 世界遺産 岐阜県の白川郷

東海道 東海道新幹線 高速道路

リアモーターカー （東京～名古屋）2027？

5、関東地方

関東平野…（関東ローム層）という赤土の火山灰の土地である

かんがい、品種改良などの努力で農産物の生産が向上した。

(土地の改良も行われた)

気候の特徴は、夏は(高温多湿)で冬は(からっ風)と呼ばれる

(乾燥)した風が吹く

首都、東京(東京大都市圏)に向けて周辺で農作物がつくられる…(近郊)農業

群馬: 嬭恋(キャベツ) 下仁田(コンニャクイモ)(きゅうり)

栃木:(いちご)(かんぴょう)など

千葉:(ほうれんそう)(らっかせい)(ねぎ)など

埼玉:(ねぎ)(ほうれんそう)など 東京:(小松菜)など

※ 千葉県 銚子方面(キャベツ) 館山方面(花、いちご)

下総台地(さつまいも)など

※ 中心部から離れた地域での農産物の生産が多くなる=輸送園芸農業

P.187の関東地方の農産物の生産の円グラフを参照

京浜工業地帯…重化学工業 町工場(印刷業 下請け企業 伝統工業など)

P.186 下印刷工業の出荷額 参照

P.186 ソフトウェア産業(東京 55.1%)

京葉工業地帯(鉄鋼 石油化学などの重化学工業中心で発展した)

臨海部中心から内陸へも…工業の広がり

北関東工業地域

(部品、ICなど工業のあり方の変化などの影響)

鹿島臨海工業地域(掘り込み式の港)

交通の発達

※ 北関東工業地域はどう発展してきたのか…

・富岡製糸場をはじめとする昔からの工業が多く見られたため、その延長で発展した面がある。

・戦時中など軍需物資の生産の必要から内陸部にも多くの工場がつけられたため、その影響から発展した。

・交通の発達で輸送が便利になったため。

・工業のやり方、内容の変化が時代と共に見られ、臨海部の地域に劣らぬ発展が見られた。 など

首都・東京に集中した様々な機能

・政治の中心…(国会議事堂) 中央官庁 最高裁判所など

・経済の中心…日本銀行 株式市場(証券取引所) 各企業の(本社)

・文化の中心…大学 博物館 美術館 出版・印刷業 伝統産業

各種報道機関(新聞社 放送局 など) ソフトウェア産業

・交通の発達…幹線道路 ターミナル駅 新幹線

空港 羽田(東京国際空港)

成田(成田国際空港) 港(横浜港など)

資料集P.189のグラフ参照(各港(空港も含)で扱うもののちがい、特徴を確認しよう)

大都市、東京の中心部 … 都心 副都心

大都市圏の政令指定都市 (東京大都市圏)

(千葉)市 (相模原)市 (川崎)市 (横浜)市 (さいたま)市
都心 副都心への集中(過密問題)… 都市問題(住宅問題 土地問題 犯罪の増加
渋滞 混雑 騒音 ゴミ問題など)

問題の解消のため、機能の分散が進められている。

神奈川県(みなとみらい21)

千葉県(幕張新都心) 千葉～神奈川(東京湾アクアライン)

埼玉県(さいたま新都心)

茨城県(つくば研究学園都市) 2005年TX(つくばエクスプレス) 開通

東京都(臨海副都心)

※ 在留外国人も多い(教科書P.236の左下のグラフ)

北関東の群馬県では、南米系の人々が多く見られる

※ 東京都の世界遺産 上野西洋美術館 小笠原諸島

その他の世界遺産 群馬県の() 栃木県の()

東京大都市圏

※ ドーナツ化現象と都心回帰現象

都心、副都心部に集中した機能 ← 郊外や周囲の県から通勤、通学する人が多い
都心、副都心に多くの人々が住む ⇔ 都心、副都心の空洞化 … ドーナツ化現象

都心部の昼間人口が() くなる

都心部の夜間人口が() くなる

↓

都市の再開発が進む(特に東京湾岸の臨海部の開発が進む) → 人々の居住が進む
… 都心回帰現象

☆ 関東地方日本一を確認しておこう(資料集P.179の右下)

6、東北地方

・穀倉地帯 米作りの東北 多くの米の銘柄 農業中心(曲がり家)

※ 曲がり家(馬小屋とつながる農家の家。馬小屋の部分と母屋がL字型に曲がった
状態で作られている)

米ばなれが進んで**減反政策**が行われる。**転作**が奨励される。

↓

米以外の作物にも力を注ぐ

代表例：・(リンゴ) = 青森県の(津軽平野)を中心とした地域

・(さくらんぼ) = 山形県の(山形盆地)を中心とした地域

・(もも) = 福島県の(福島盆地)を中心とした地域

などの(果樹)栽培を中心に生産されている。

減反政策とは、

二次大戦後の食糧難を解消するために、政府は食糧管理法にもとづき、主食である米の増産を奨励した。農民が安心して米の生産に努められるように、生産した米はすべて政府が買い上げるというやり方をしたため、生産量は向上した。しかし、国民の米の消費量は徐々に減少し、政府が買い上げた米は国民に売れず、大量の売れ残りを出すようになる。買い上げても売れないことにより、政府の財政は圧迫されるようになった。そのため、政府は、農民に生産量を減らすように迫り、米をつくる田んぼ

の面積が減少するようになる。現在は、米の流通は原則として自由化している。

・盛んな漁業

多くの漁港 青森＝（八戸）港 岩手＝（大船渡）港

宮城＝（気仙沼）港 （石巻）港 （女川）港など

仙台湾＝養殖がさかん（かき など）

太平洋岸には、暖流の（日本）海流と寒流の（千島）海流がぶつかる（潮目）があり、
良い漁場になっている。

第一次産業中心 → 第一次産業の衰退 → 生活苦 → 都市への（出かせぎ）
（農閑期を中心）

↓

東北地方の工業の発達 → （出かせぎ）の減少

発達の原因

- ・（交通）の発達により、大都市（東京など）との距離が近くなった。
- ・工業の内容が（IC）など軽くて小さいものが多くなり（輸送）しやすくなった。
- ・（高速道路）の近くに工業地帯がつくられるようになり、（交通）が便利になった。

冬が寒く、長いため農閑期が長かった。昔は農閑期にもものづくりを行った

↓

伝統産業 地場産業

漆器…（津軽）塗り（青森）（会津）塗り（福島）

将棋の駒…（天童）（山形）

岩手＝鉄が採れた＝鉄でつくる → （南部）鉄器

問題点＝後継者不足→訓練校の設置など、育成に力を入れている

東北の文化

民俗学 民話や言い伝え

祭り 東北三大祭りを中心に多くの祭り

青森（ねぶた）祭り 秋田（竿燈）祭り 仙台（七夕）祭り

山形（花笠）祭り ※ 福島（わらじ祭り） 盛岡（さんさ祭り）

秋田県（なまはげ）

秋田県の角館（武家の町）…文化財として保護される。重要無形民俗文化財に指定されている祭り

食文化 保存食（つけもの） 伝統ある食べ物

いぶりがっこ（大根をいぶして漬けたもの）

※ 仙台 … 東北地方の地方中枢都市

7、北海道地方

美しい自然 国立公園 国定公園 ジオパーク（変動する大地の様子を観察できる公園）洞爺湖、有珠山

世界遺産（知床） 流氷（オホーツク）海

（釧路）湿原（ラムサール条約に登録）

厳しい自然 泥炭地（泥炭の土地、湿地、水はけが悪く、土地がやせている）
濃霧（ガス）（夏、東部、太平洋側を中心に広がる。寒流（親潮）の
影響などでおこる）

火山（有珠山、昭和新山など噴火がよく起きている）

他にも、羅臼岳 十勝岳など

火山の噴火によるカルデラ湖（洞爺湖、屈斜路湖など）

寒さと雪（寒さでとけない雪に悩まされる）

様々な工夫：（二重）の窓（断熱）性の高い壁

道路の雪を熱でとく（ロードヒーティング）

雪が積もりにくい信号機や看板 など

北海道の開拓 明治以降（開拓使 屯田兵 札幌農学校（クラーク博士）アイヌ文化）
特徴ある産業

・農業（石狩）平野を中心として行われる（稲）作

↓

生産量の増加と品質の向上

（十勝）平野を中心とした（畑）作

主な農産物：てんさい（ ）% あずき（ ）% じゃがいも（ ）%

小麦（ ）% 玉ねぎ（ ）% かぼちゃ（ ）%

とうもろこし（ ）% にんじん（ ）% ブロッコリー（ ）% など

教科書 P.258 のグラフから割合を入れてみよう

全体的に、大地で育てる（露地）栽培中心で農業が行われている

（輪作）という年や時期ごとに異なる野菜をつくるやり方で土地の栄養を落とさないようにしている

（根釧）台地…泥炭地や濃霧、低温など作物の生産が難しい

実験農場（パイロットファーム）酪農に力を入れる（新酪農村の建設）

北海道全体の酪農 乳牛、生乳など全国の半数以上をしめる

酪農と畑作を合わせて行う（混合）農業を行っている地域もある

他の地域より規模の大きな農業

・漁業 北の（オホーツク）海、（太平洋）沿岸を中心に良い漁場が多い

主な漁港＝（釧路）（根室）（紋別）（網走）など

主な魚介類＝（さけ）（ほっけ）（ます）（かに）など

※ ホタテやウニなどの養殖が盛んな地域もある。（内浦湾など）

昆布では、利尻島が知られている。

・工業

現地でとれたものを利用（地産地消）した工業

食品工業＝牛乳を利用した（乳）製品 魚介類や農産物の加工

大麦、ホップを加工したビール

（製紙）工業＝豊富な木材、豊かで美しい水

など

※ 輸入農産物など、厳しい価格競争や厳しい自然環境での災害による生産の不安定

など、経済的な負担が大きい。工業も地元でとれたものを使っての生産がやりにくくなってきている面もある。

・観光業

美しく、雄大な自然

富良野の（ラベンダー）畑 など

☆ 環境保全の問題もある。エコツーリズム（自然を体験しながら人と自然との関わり方を考える）の推進

※ 北海道地方の中心 … 札幌市（整備された都市づくり）

その他の大都市

第二の都市 … 旭川市 函館市 … 港町として発展（本州からの玄関口）
青函トンネル（かつては青函連絡船）

釧路市 … 北海道でも水揚げが最も多い漁港の町

根室市 … 北方領土につながる豊かな漁港の町

帯広市 … 大規模な畑作地帯の中心都市

小樽市 … 石狩湾から日本海に出るところにある、かつてはニシン漁や貿易でも栄えた港町 銀行なども多く、商業も発展していた。

苫小牧 … 製紙業で発展した町

夕張市 … かつては、夕張炭鉱で栄えた町だが、その後のエネルギー革命など石油の時代になったこともあり、閉山して一気に衰退した。
夕張の地域では、メロンがよく知られている。

宿題にしたプリントの解答と付けたしを書きました。
自分がやったプリントの内容と比較しながら確認してください。（ ）のところは、自分で書き込んでみてください。できると思います。

また、教科書、資料集を確認することも忘れずにお願いします。

地名、都市名については、必ず場所を地図帳の地図で確認することも忘れずに。

何か、気が付いたことがあったら、教えてください。

以 上